



第16回 CSJ 化学フェスタ 1

CSJ 化学フェスタから広がる 学びと交流, 化学の未来 見どころ・聴きどころ・未来につながる学びが満載!

第16回 CSJ 化学フェスタは、10月20～22日に東京都江戸川区のタワーホール船堀にて開催する予定です。今回も“産学官の交流深耕”と“化学の社会への発信”という不変の趣旨に則り、多方面から研究者・技術者・関連分野の方々をお招きし、様々な視点から議論や情報交換ができる企画を用意しています。基礎から最先端まで幅広いテーマを取り上げ、研究や技術開発のヒント、新たな交流や協働のきっかけを提供します。対面開催ならではの活発な交流を通じて、未来につながる学びを実感できる内容となっています。本特集では、各企画担当委員がその魅力を紹介します。

実行委員長より挨拶

CSJ 化学フェスタは、日本化学会が主催する秋の一大イベントとして定着し、今年で第16回を迎えます。これまで多くの皆様に支えられながら発展を続け、産学官の研究者・技術者、学生の皆様が交流し、新たな学びや連携のきっかけを得る場として親しまれてきました。第16回においても、交流の輪をさらに広げ、学びと出会いに満ちた企画を通して、化学の未来につながる場を提供したいと考えています。お誘い合わせの上、ぜひご参加下さい。

CSJ 化学フェスタは、「産学官の交流深耕」および「化学の社会への発信」を開催趣旨として掲げています。研究に取り組む学生、企業や大学・研究機関に所属する研究者・技術者、将来の技術や事業の種を探る皆様、そして日常生活の中で化学に触れている一般の方々まで、幅広い立場の方々を対象に情報発信を行います。対面開催ならではの活発な議論や交流を通じて、新たな発想や共同研究のきっかけ、人脈形成の機会を提供したいと考えています。

企画は、【有料企画】と【無料企画】の大きく2つに分かれます。【有料企画】は、環境・エネルギー・資源、新素材、バイオ・食品・健康医療、新規テーマについて基礎から最先端までを紹介する「テーマ企画」、学生による熱気あふれる「ポスター発表」、研究者としての基礎力や将来のキャリア形成に役立つ「チュートリアル企画」、各企業・機関の研究開発活動を紹介する「産学官 R&D 紹介企画」から構成されます。第16回 CSJ 化学フェスタでは、チュートリアル企画の「博士オーラル」を、留学生も対象とした英語企画へと発展させ、より国際的な交流と研究発信の場を目指しま



2025年開催・第15回 CSJ 化学フェスタのノーベル化学賞受賞記念講演

す。【無料企画】は、一般市民の皆様には化学の魅力や社会への貢献を発信する「公開企画」、産学官の最先端研究を紹介する「コラボレーション企画」から構成されます。さらに、講師や研究者、学生が分野や所属を超えて交流できる交流会も開催します。対面ならではの気軽な意見交換や新たな出会いを通じて、研究や技術開発、将来のキャリア形成につながる交流の場となることを期待しています。

議論や交流を通じて、お互いの熱量を肌で感じたり、新たな人脈を構築したり、共同研究や新しい挑戦のきっかけを見つけたりと、参加する皆様にとって実りある場となるよう関係者一同準備を進めています。10月にタワーホール船堀で皆様とお会いできることを心より楽しみにしております。

第16回 CSJ 化学フェスタ実行委員長：加藤隆史（信州大学/岡山大学/東京大学名誉）、山田泰司（花王）

産学官 R&D 紹介企画

産学官 R&D 紹介企画では、「R&D 展示ブース」、「ランチタイムセッション（講演）」を開催し、学生が進路を考える契機となる場および産学官の連携や交流深耕の契機となる場を提供します。企業や大学、国立研究開発法人の参加機関が、①学生に「事業や研究開発の概要」、「研究成果・技術・製品」、「キャリアパス」などを紹介します。また、②来場者に「技術や製品のPR」、「研究成果の発表」、「共同研究の提案」などを行います。

「R&D 展示ブース」では、資料だけでなく、製品サンプルの展示、デモンストレーションや動画なども活用してアピールを行います。学生ポスターセッションと同じフロアでの開催のため、学生をはじめ産学官の皆様により深いコミュニケーションを図っていただけます。今回もどの参加機関も3日間通しの出展となります。

「ランチタイムセッション（講演）」では、昼の時間帯に、参加機関名を冠した昼食付の講演を行います。参加機関の R&D アクティビティ、研究成果や製品開発事例、人材育成やキャリアパス、連携事例やグローバル展開などを紹介します。工夫を凝らしたプログラム内容で、かつアットホームな雰囲気に参加機関の紹介と質疑応答が行われます。

なお、企業と学生の交流に際しては、政府の「就職・採用活動日程に関する考え方」を遵守し、説明や講演は技術・研究開発担当者が行います。

企画担当委員：新井貴子（デンカ）、小沢秀生（UBE）、松原哲明（日本ゼオン）

ポスター発表

学生と産学官の研究者が議論し、交流を深めることを目的として、学生ポスターセッションを実施します。本セッションの最大の特徴は、大学教員だけでなく、幅広い専門分野の企業や公的研究機関の研究者と直接ディスカッションできる点にあります。開催期間中の3日間で合計9セッション（各2時間）を設けており、多くの議論を通して、研究を多角的な視点から見直す貴重な機会となります。

第15回 CSJ 化学フェスタのアンケートでは、ポスター発表を行った学生から「質の高い討議を経験し、今後の研究のモチベーションが高まった」、「審査員の方々に多くの有益なアドバイスをいただいた」、「企業



2025 年開催・第 15 回 CSJ 化学フェスタのポスター発表会場

の方々との議論を通じて、新たな視点を得ることができた」、といった声が寄せられました。一方で、審査員や来場者からは「発表者の熱意が素晴らしく、会場に活気がある」、「発表のレベルが高い」、「同年代の発表を聞いて大いに刺激を受けた」など、高い評価をいただいています。また、審査を希望する発表については、「研究への寄与」、「質疑応答」、「研究の独創性と発展性」などを評価基準として、産業界とアカデミアの審査員が審査を行います。優秀な発表に対して「優秀ポスター発表賞」を授与し、その中でも最も優秀な発表には「最優秀ポスター発表賞（CSJ 化学フェスタ賞）」を授与します。最優秀ポスター発表賞には副賞が贈られるほか、本誌に受賞者コメントを掲載いたします。多くの学生の皆様の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

企画担当委員：一川尚広（東京農工大学）、岩崎孝紀（九州大学）、大内 誠（京都大学）、桑田繁樹（立命館大学）、中村修一（名古屋工業大学）、橋詰峰雄（東京理科大学）、三好大輔（甲南大学）、山口和也（東京大学）

交流会

10月21日夕刻より、タワーホール船堀内にて交流会を開催します。ポスター登壇者は無料で参加できます。日本化学会のイベントの中で、最も規模が大きく、学生の参加率も高い交流会ですので、お気軽にご参加下さい。企業から提供いただいた豪華景品をかけたクイズ大会企画も用意しています。楽しい交流会となるよう準備しておりますので、ぜひご参加いただき、たくさんの方々と親交を深めていただければ幸いです。多くの方々のご参加をお待ちしております。

企画担当委員：跡部真人（横浜国立大学）、緒明佑哉（慶應義塾大学）、桑折道清（千葉大学）、矢島知子（お茶の水女子大学）